



信越産業株式会社

SHIN-ETSU INDUSTRY CO., LTD.

シラン系浸透性吸水防止材 レジシラン

主成分並びに性状

1. 主成分は、特殊シランです。
2. 無色～淡黄色透明な液体です。

特 徴

1. コンクリート製品の表面に塗布することにより、長期的に優れた吸水防止性能を発揮します。
2. 遮塩性が優れていますので、特に塩害の防止に効果を発揮します。
3. 美観保護と白華防止に優れています。
4. アルカリ骨材反応や凍結融解による劣化防止に効果を発揮します。
5. 浸透性が良く、強い吸水防止層を作ります。

用 途

コンクリート構造物全般、カラーコンクリート・ALC・ブロック等コンクリート製品全般

使用方法

1. 塗布前に製品表面の脆弱層や汚れがないことを確認してください。
2. 水分が吸水防止剤の浸透を阻害するため、含水率をできるだけ低くしてください。
3. レジシランをスプレー・刷毛・ローラー等で製品表面に塗布してください。
4. 標準塗布量は、 $300\text{ml}/\text{m}^2$ です。
(ALCやブロック等は $450\text{ml} \sim 600\text{ml}$ です。塗布量が多いと濡れ色になることがあります)
5. 塗り残しのないように2回以上に分けて塗布してください。(塗布間隔は30分以内が特に有効です。)
6. 塗布後6時間程度は製品に水が掛からないようにしてください。

荷 姿

16リットル缶

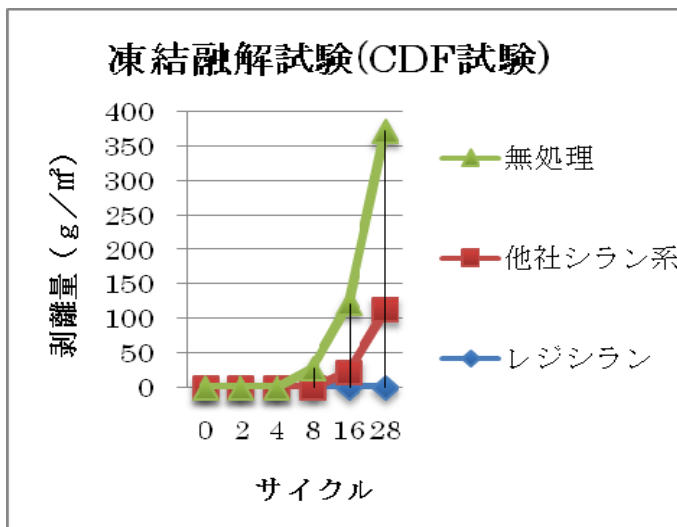
第4類第1石油類

レジシラン性能試験結果

試験項目	試験方法(日本建築仕上材工業会規格: NSKS-004)	NSKS規格値	試験結果 ※	判定
透水性	水頭25cmの水圧条件における24時間後の透水量を測定。 (試験体: 140×140×20mm)	0.1以下	0.1	合格
吸水性	24時間水中浸漬後の吸水量を測定。 (試験体: 40×40×160mm)	0.1以下	0.1	合格
温冷繰返し作用 に対する抵抗性	(20°C水中18時間→ -20°C気中3時間→ 50°C気中3時間) を10サイクル繰返し後、1時間浸漬の吸水量を測定。 (試験体: 40×40×160mm)	0.1以下	0.1	合格
遮塩性	25%塩化ナトリウム水溶液に7日間浸漬後、分割面に0.1N硝酸銀 溶液などを噴霧し、塩分の浸透深さを測定。 (試験体: 100×100×100mm)	3mm以下	0	合格
耐アルカリ性	水酸化カルシウム飽和水溶液に7日間浸漬、乾燥後、1時間浸漬の吸水量を測 定。(試験体: 40×40×160mm)	0.1以下	0.1	合格
耐候性	サンシャインウェザーメーターで250時間照射後、1時間浸漬の吸水量を測定。 (試験体: 40×40×160mm)	0.1以下	0.1	合格
塗布後の外観	モルタル試験体全面に塗布し、14日後に目視にて外観を観察。 (試験体: 40×40×160mm)	変化がないこと	変化なし	合格
浸透深さ	塗布2週間後に試験体を2分割し、断面に水を噴霧して疎水層の厚さを測定(試 験体: 40×40×160mm)	2mm以上	2mm	合格

レジシラン300ml/m²

※ 数値は建材試験センター試験結果による



(株)ビューテック[北海道旭川市] 試験結果

RILEM* TC 117-FDC

試験方法 凍結融解試験 (CDF試験)

1週間の前吸水を実施し、吸水期間が終了した後に凍結融解作用を
与えて、劣化状況の確認と重量損失量の計測を行った。計測時には超
音波をかけて剥離を綺麗に落とし、吸水した状態で重量損失量を計測
する。剥離量は後日、絶乾状態にて計測した。

試験溶液には塩化ナトリウム水 (NaCl; 3%) を使用して、塗布面
を下に向け、試験容器に10mmのスペーサーを挟み、試験溶液に15
mmの高さまで満たすようにした。この状態で、凍結融解作用を
2, 4, 8, 16, 28サイクルに到達した場合の劣化状況の確認及び、試験体の重
量と重量損失量の計測を行った。また、側面に関してはエポキシ樹脂
にて封緘し、吸水及び凍結融解の影響を受けないようにした。

尚、試験用供試体は10×10×16cmで型枠底面部を塗布面とした。
凍結融解サイクルは20°C → -20°C(10°C/h)に下げ、-20°Cで3h保持、
-20°C → 20°C(10°C/h)に上げ、20°C 1h保持の12時間サイクルである。

*RILEMとは「国際材料構造試験研究機関・専門家連合」

☆レジシランの有効成分は20%です。姉妹品としてレジガード (有効成分13%)、
レジシランスーパー (有効成分40%)、レジシラン#100 (有効成分98~100%) がございます。
ご要望に合わせて、お選び願います。

信越産業株式会社 本社 〒115-0045

本社営業部 〒336-0964 さいたま市緑区東大門1-5-2
北海道支店 〒071-8112 旭川市工業団地4条1丁目2番3号
大阪支店 〒571-0041 門真市柳町13-5 (山口ビル3F)
福井支店 〒911-0848 勝山市鹿谷町保田57
広島支店 〒738-0205 廿日市市峠245-84 佐伯工業団地
盛岡営業所 〒020-0172 岩手郡滝沢村鞆銅笹森5-27
新潟営業所 〒950-0907 新潟県新潟市西区ときめき東1-5-125-1 TOKIMEKI II 105
中部営業所 〒503-0852 大垣市禾森町6-74 (加納ビル2F)
熊本営業所 〒861-8035 熊本市御領8-8-11

東京都北区赤羽1-52-10 <http://www.shin-etsu.co.jp>

☎048-812-1160 FAX048-878-2309
☎0166-74-4805 FAX0166-36-4245
☎06-6909-7101 FAX06-6909-7173
☎0779-89-2293 FAX0779-89-1823
☎0829-74-1563 FAX0829-74-3261
☎019-684-4367 FAX019-684-2157
☎025-201-5775 FAX025-201-5776
☎0584-73-4270 FAX0584-81-5084
☎096-388-1027 FAX096-388-1028

E-mail : eigyoubu@shin-etsu.co.jp
E-mail : hokkaido@shin-etsu.co.jp
E-mail : osaka@shin-etsu.co.jp
E-mail : fukui@shin-etsu.co.jp
E-mail : hirosima@shin-etsu.co.jp
E-mail : morioka@shin-etsu.co.jp
E-mail : niigata@shin-etsu.co.jp
E-mail : chubu@shin-etsu.co.jp
E-mail : kumamoto@shin-etsu.co.jp